

2018 年度事業報告

(2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)

I. 糖尿病に関する調査及び研究 (定款第 5 条 1)

- ① 糖尿病関連検査の標準化に関する調査検討
- ② アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究
- ③ 糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査
- ④ 膵・膵島移植に関する調査研究
- ⑤ インクレチン薬治療のヒト膵腫瘍発生リスクに関する臨床病理学的研究
- ⑥ 食事療法に関する研究
- ⑦ 診療録直結型全国糖尿病データベース事業 (J-DREAMS)
- ⑧ 1 型糖尿病の成因・病態に関する調査研究委員会
- ⑨ 単一遺伝子異常による糖尿病の実態解明と診療指針の作成

II. 糖尿病に関する学術講演会、討論会及び研究会の開催 (定款第 5 条 2)

1. 第 61 回年次学術集会

会 長 宇都宮 一典 (東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科)

会 期 2018 年 5 月 24 日 (木) ～5 月 26 日 (土)

会 場 東京国際フォーラム、ほか

参加者 15,157 名

○会長講演

○理事長声明

○特別講演 Domenico Accili

○特別講演 Brian M. Frier

○特別講演 鈴木真二、東京大学航空宇宙工学教授

○学会賞受賞講演

ハーゲドーン賞 遺伝学的・組織学的・免疫学的解析に基づく 1 型糖尿病の成因・病態に関する研究

リリー賞 2 型糖尿病におけるヘパトカイン分泌異常の病態生理学的意義に関する研究

ヒストン修飾酵素と核内受容体による糖・脂質代謝制御機構の解明

○会長特別企画 糖尿病克服の歴史—その光と影—

○会長特別企画 私はなぜ、糖尿病医療を志したか

○シンポジウム

血糖管理における新規デバイス開発の現状と展望 他 31 題

○教育講演

1 型糖尿病の病型と診断 他 26 題

○教育セミナー

○CDEJ 療養指導セミナー

○JDS/EASD 合同 The 7th East-West Forum : Diabetes Care in the Ageing Adult

○Current Issue

WHO 国際疾病分類 ICD-11 の国内導入にむけて～臨床における活用と課題～ 他 1 題

○Controversy

β 細胞機能温存への課題 : glucotoxicity, lipotoxicity 他 3 題

○第 1 回若手研究助成金 成果報告会 8 題

○若手研究奨励賞 審査口演 15 題

- 医療スタッフ優秀演題賞 審査口演 15 題
- 演題 2,445 演題 (口演 1,307 題、ポスター1,138 題)

2. 第 53 回「糖尿病学の進歩」

- 世話人 大門 眞 (弘前大学)
- 会 期 2019 年 3 月 1 日 (金) ~2 日 (土)
- 会 場 リンクステーション青森ほか
- 参加者 2,534 名
- レクチャー
 - 1 型糖尿病の最新知見 他 69 題
- シンポジウム
 - 予後調査から見る小児・思春期発症糖尿病 他 40 題
- 特別企画
 - 消化吸收障害(膵内外分泌機能不全)患者の栄養サポートと糖尿病管理 他 21 題

3. 地方会活動

- 1) 第 52 回日本糖尿病学会北海道地方会
 - 会 期：2018 年 (平成 30 年) 11 月 11 日 (日)
 - 会 場：OMO7 旭川 (旧旭川グランドホテル)
 - 会 長：森川秋月 (旭川赤十字病院 副院長)
 - 参加者：560 名
- 2) 第 56 回日本糖尿病学会東北地方会
 - 会 期：2018 年 (平成 30 年) 11 月 17 日 (土)
 - 会 場：仙台国際センター
 - 会 長：片桐秀樹 (東北大学大学院医学系研究科糖尿病代謝内科学分野)
 - 参加者：1,069 名
- 3) 第 56 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会
 - 会 期：2019 年 (平成 31 年) 1 月 26 日 (土)
 - 会 場：パシフィコ横浜
 - 会 長：野田光彦 (埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科)
 - 参加者：2,841 名
- 4) 第 92 回日本糖尿病学会中部地方会
 - 会 期：2018 年 (平成 30 年) 9 月 22 日 (土)・23 日 (日)
 - 会 場：名古屋国際会議場
 - 会 長：有馬 寛 (名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学)
 - 参加者：1,245 名
- 5) 第 55 回日本糖尿病学会近畿地方会
 - 会 期：2018 年 (平成 30 年) 10 月 27 日 (土)
 - 会 場：神戸国際会議場、ポートピアホテル
 - 会 長：小川 涉 (神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 糖尿病・内分泌内科学部門)
 - 参加者：2,443 名
- 6) 第 56 回日本糖尿病学会中国・四国地方会
 - 会 期：2018 年 (平成 30 年) 10 月 26 日 (金)・27 日 (土)
 - 会 場：海峡メッセ下関

会 長：奥屋 茂（山口大学大学教育機構保健管理センター）

参加者：870名

7) 第56回日本糖尿病学会九州地方会

会 期：2018年（平成30年）10月12日（金）・13日（土）

会 場：福岡国際会議場

会 長：柳瀬敏彦（福岡大学病院内分泌・糖尿病内科）

参加者：2,508名

4. 年次学術集会・糖尿病学の進歩・地方会の管理・運営

本学会が主催する年次学術集会の運営を一元的に管理し、財政負担を削減するために年次学術集会の運営に関して日本コンベンションサービスと長期契約を行い効率的な運用に努めている。また、糖尿病学の進歩および各地方会においても準備状況を適宜報告して頂き学会事務局でまとめている。

5. 支部長会活動

2019年2月28日に青森にて第7回支部長会が開催された。

6. 分科会活動

1) 第33回日本糖尿病合併症学会（第24回日本糖尿病眼学会総会と併催）

会 期：2018年10月19日（金）～20日（土）

会 場：都市センターホテル、東京ガーデンテラス紀尾井カンファレンス、
JA 共済ビルカンファレンスホール

会 長：柴 輝男（東邦大学医療センター大橋病院糖尿病・代謝内科）

参加者：2,041名

III. 会誌、研究報告、研究資料及び図書の刊行（定款第5条3）（定款第5条6）

1. 会誌「糖尿病」第61巻4号、第61回年次学術集会抄録号～第62巻3号まで、13回発行
会誌「Diabetology International」 Volume 9・Number 2-4, Volume 10・Number 1、
4回発行

2. 糖尿病患者向け指導書

①糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版	100,000部発行
②糖尿病治療の手びき 2017改訂第57版	19,000部発行
③糖尿病性腎症の食品交換表 第3版	増刷なし
④糖尿病食事療法のための食品交換表 CD-ROM版（ver.4）	増刷なし
⑤糖尿病性腎症の食品交換表 CD-ROM版（ver.2）付き	増刷なし
⑥Food Exchange List	増刷なし
⑦糖尿病食事療法のための食品交換表 活用編 第2版	10,000部発行
⑧カーボカウントの手びき	増刷なし

3. 医師および医療スタッフ向け指導書

①こどもの糖尿病・サマーキャンプの手引き 第3版	増刷なし
②糖尿病食事療法指導のてびき 第2版	増刷なし
③糖尿病療養指導の手びき 改訂第5版	増刷なし
④糖尿病治療ガイド2018-2019	150,000部発行
⑤糖尿病学用語集 第3版	増刷なし
⑥糖尿病遺伝子診断ガイド 第2版	増刷なし
⑦糖尿病専門医研修ガイドブック 改訂第7版	増刷なし
⑧小児・思春期糖尿病コンセンサス・ガイドライン	増刷なし

⑨糖尿病診療ガイドライン 2016	1,200部発行
⑩糖尿病医療者のための災害時糖尿病診療マニュアル	増刷なし
⑪医療者のためのカーボカウント指導テキスト	増刷なし
⑫高齢者糖尿病治療ガイド 2018	増刷なし
⑬高齢者糖尿病診療ガイドライン 2017	2,500部発行
⑭小児・思春期1型糖尿病の診療ガイド	増刷なし

IV. 糖尿病専門医制度に関する事業（定款第5条4）

- 1) 学会専門医、研修指導医、認定教育施設の認定
 専門医（内科）279名、専門医（小児科）8名、研修指導医146名、認定教育施設Ⅰ36施設、認定教育施設Ⅱ7施設、認定教育施設Ⅲ1施設、教育関連施設8施設、連携教育施設（小児科）4施設の認定承認を行った。
- 2) 学会専門医、研修指導医、認定教育施設等の更新認定
 専門医更新887名、研修指導医更新336名、認定教育施設Ⅰ更新131施設、認定教育施設Ⅱ更新22施設、認定教育施設Ⅲ更新1施設、教育関連施設更新5施設、連携教育施設（小児科）更新1施設の更新認定の承認を行った。

V. 内外の関係団体等との連絡および提携（定款第5条5）

- 1) IDF-WPR Executive Board Meeting（2018年11月、クアラルンプール）への出席
- 2) IDF-WPR Council Meeting（2018年11月、クアラルンプール）への出席
- 3) IDF-WPR Global Village への出展
- 4) 第7回 East-West Forum の開催（2018年5月、東京）
- 5) EASD Association Village への出展
- 6) 日欧交換留学プログラム受賞者の選出
- 7) 第54回全国糖尿病週間の共催
 期 間 2018年11月12日～18日
 テーマ＝「サルコペニア」、標 語＝「筋肉量 保つてのばそう 健康寿命」
- 8) 日本糖尿病協会への協力（「さかえ」および「つぼみ」発行の企画等）
- 9) 世界糖尿病デーへの参加（「世界糖尿病デー」関連イベントの開催）
- 10) 糖尿病腎症合同委員会
- 11) 膵臓移植中央調整委員会
- 12) 糖尿病医療の情報化に関する合同委員会
- 13) 糖尿病と癌に関する合同委員会
- 14) 日本肝臓学会・日本糖尿病学会合同委員会
- 15) 高齢者糖尿病の診療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会
- 16) 日本糖尿病・妊娠学会との合同委員会
- 17) 日本循環器学会・日本糖尿病学会合同委員会
- 18) 診療録直結型全国糖尿病データベース事業（J-DREAMS）合同委員会

VI. 国民に対する糖尿病診療に関する情報の提供および啓発（定款第5条6）

- 1) 2018年度全腎協全国大会 in もりおか 2018年5月20日
- 2) 第53回日本理学療法学会学術研修大会 in 茨城 2018 2018年5月25日～26日
- 3) 第10回より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座
 2018年6月23日／7月1日
- 4) 第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会 2018年7月15日
- 5) 栄養の日・栄養週間 2018 2018年7月15日
- 6) 第5回チャレンジ！糖尿病いきいきレシピコンテスト 2018年7月26日～10月7日

- | | |
|---|---------------------------|
| 7) 第 6 回日本糖尿病療養指導学術集会 | 2018 年 7 月 28 日～29 日 |
| 8) 世界口腔保険学術大会記念「第 24 回口腔保険シンポジウム」 | 2018 年 8 月 4 日 |
| 9) 第 35 回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー | 2018 年 8 月 25 日～26 日 |
| 10) 第 18 回日本先進糖尿病治療研究会／第 16 回 1 型糖尿病研究会 | 2018 年 9 月 29 日～9 月 30 日 |
| 11) 第 54 回糖尿病週間講演会／平成 30 年度糖尿病予防キャンペーン
東日本地区 in 東京 | 2018 年 11 月 10 日 |
| 12) 平成 30 年度「食育教育サミット」 | 2018 年 11 月 15 日 |
| 13) ICoFF2019/ICPH2019/ISNFF2019 | 2019 年 11 月 28 日～12 月 5 日 |
| 14) 日・WHO フォーラム 2018 ～ICD11・ICF 大活用時代の扉を開く～ | 2018 年 11 月 30 日 |
| 15) 第 14 回長寿医療研究センター国際シンポジウム | 2018 年 12 月 1 日 |
| 16) 第 30 回分子糖尿病学シンポジウム | 2018 年 12 月 1 日 |
| 17) 第 30 回日本糖尿病性腎症研究会 | 2018 年 12 月 1 日～2 日 |

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業 (定款第 5 条 7)

1. 功労賞および研究奨励・研究業績の顕彰

坂口賞は雨宮伸会員および陣内富男会員に、

学会賞ハーゲドーン賞は

花房 俊昭 (遺伝学的・組織学的・免疫学的解析に基づく 1 型糖尿病の成因・病態に関する研究)

学会賞リリー賞は

御簾 博文 (2 型糖尿病におけるヘパトカイン分泌異常の病態生理学的意義に関する研究)

稲垣 毅 (ヒストン修飾酵素と核内受容体による糖・脂質代謝制御機構の解明)

の各会員にそれぞれ授与した。

第 8 回若手研究奨励賞は

小田原紗羅 (運動によって制御される新規マイオカインの同定とエネルギー代謝調節メカニズムの解明)

栗田 博仁 (エレクトロニクスフリーな人工膵臓様デバイスによる新規糖尿病治療戦略の開発)

氷室 美和 (新規レポーターマウスを用いた膵 α 細胞分化の系統的解析)

三宅 雅人 (脂肪細胞における統合的ストレス応答は GDF15 を介した摂食抑制により食事性肥満を改善する)

吉林 護 (糖尿病性腎症進展における糸球体血管内皮障害とポドサイトオートファジーの関連)

第 2 回医療スタッフ賞は

大西 みさ (白癬肥厚爪を改善できるフットケア方法の開発、グラインダー法・重炭酸足湯・リフレクソロジー導入効果の検討)

鍛冶亜由美 (高齢 2 型糖尿病においてエネルギー摂取量低下はサルコペニアのリスク因子である)

堀川 千嘉 (日本人 2 型糖尿病患者における、ビタミン B6 摂取量と糖尿病網膜症発症との関係：JDCS による報告)

松木 良介 (男性 2 型糖尿病患者における Anaerobic Threshold の規定因子の検討)

森 博康 (糖尿病腎症の急速進行に関連するリスク因子の検証：前向き観察研究)

の各会員にそれぞれ授与した。(50 音順)